

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【公開番号】特開2004-187296(P2004-187296A)

【公開日】平成16年7月2日(2004.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2004-025

【出願番号】特願2003-403461(P2003-403461)

【国際特許分類】

H 04 L 12/28 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/28 200 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月28日(2006.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワーク(P2P_1, P2P_2)のノードであるテクニカルデバイスをグループ化するための方法であって、前記ノードはネットワークの他のノードにサービス又はリソースを提供し、ネットワークの他のノードによって提供されるサービス又はリソースを使用することが可能であり、ユニークグループラベル(Z_ID)がノードのグループを識別するために使用され、さらにユニークラベル(N_ID1, ..., N_ID7)が各自個々のノード(N1, ..., N7)を識別するために使用される、ネットワーク(P2P_1, P2P_2)のノードであるテクニカルデバイスをグループ化するための方法において、

同一のユーザの制御下にある2つのノードが接続され、該2つのノードのいずれも既にノードのグループのメンバーとしてラベリングされていない場合に、前記グループラベル(Z_ID)を自動的に生成し、

前記グループラベル(Z_ID)を前記2つのノードに自動的に割り当て、ノードには1つより多くのグループラベル(Z_ID)が割り当てられず、

ノードの前記生成されたグループに接続される場合に前記グループラベル(Z_ID)を他のノードに自動的に割り当てることを特徴とする、ネットワーク(P2P_1, P2P_2)のノードであるテクニカルデバイスをグループ化するための方法。

【請求項2】

1つ以上のノードがノードの前記グループに加えられるか又は除去される場合にはいつでも、前記グループラベル(Z_ID)は新たに決定されて、ノードの前記グループに所属する全てのノードに動的に割り当たられる、請求項1記載の方法。

【請求項3】

ノードの2つの異なるグループ(OZ_20, OZ_21)が1つのグループに併合され、併合プロセスは影響を受けるノードのグループラベル(Z_ID_A, Z_ID_B)の修正を含み、共通グループラベル(Z_ID_{AB})が影響をうけるノード(N22, N23)に割り当たられる、請求項1又は2記載の方法。

【請求項4】

ノードのグループは2つ以上のノードのグループに分割され、分割プロセスは影響を受けるノードのグループラベルの修正を含む、請求項1~3のうちのいずれか記載の方法。

【請求項 5】

グループラベルの修正は、共通グループラベルを1つの結果的に生じるノードのグループのノードへ自動的に割り当てること、及び、別の共通グループラベルを他の結果的に生じるノードのグループへ自動的に割り当てることか又は前記他の結果的に生じるノードのグループの前記ノードの共通グループラベルをそのままにしておくことのいずれかである、請求項4記載の方法。

【請求項 6】

次の条件が満たされるならば、ノードの異なるグループ(OZ_40, ..., OZ_42)に所属するノード(N41, ..., N45)の間の通信及び共働が許可される、すなわち、

第1の条件とは、リクエストする側のノードがノードの第1のグループに所属し、ノードのこのグループが少なくとも1つの他のノードの第2のグループに接続されていることであり、

第2の条件とは、ノードの前記第2のグループがリクエストはノードの前記第1のグループから発せられたことを検出することができるすことであり、

第3の条件とは、ノードの前記第2のグループには明示的にノードの前記第1のグループと通信及び共働することが許可されていることであり、

第4の条件とは、ノードの前記第1のグループによりリクエストされたコンテンツ又はサービスがノードの前記第2のグループ内で利用可能であり、かつ、ノードの前記第2のグループによりリリースされ、このリリースは明示的にノードの前記第1のグループに関連するか又はこのリリースはノードの前記第1のグループを含むノードの複数のグループに関連することである、請求項1～5のうちのいずれか記載の方法。

【請求項 7】

第3の条件は、さらに次のように明記される、すなわち、もしノードの第1のグループ(OZ_40)がノードの第2のグループ(OZ_41)と共に働くことを許可されているならば、ノードの前記第2のグループ(OZ_41)もノードの前記第1のグループ(OZ_40)と共に働くことを許可されている、請求項6記載の方法。

【請求項 8】

第3の条件は、さらに次のように明記される、すなわち、もしノードの第1のグループ(OZ_61)がノードの第2のグループ(OZ_60)と共に働くことを許可されており、さらにノードの前記第2のグループ(OZ_60)がノードの第3のグループ(OZ_62)と共に働くことを許可されているならば、ノードの前記第2のグループ(OZ_60)のインタラクションありで又はなしでのいずれかでノードの前記第1のグループ(OZ_61)がノードの前記第3のグループ(OZ_62)と共に働くことを許可されている、請求項6記載の方法。

【請求項 9】

ノードの前記グループから切断される場合にはノードから前記グループラベル(Z_ID)が自動的に剥奪される、請求項1～8のうちのいずれか記載の方法。

【請求項 10】

2つのノード間の接続はステータスを有し、該ステータスは両方の接続されたノードがノードの同一のグループに所属しているか否かを定義する、請求項1～9のうちのいずれか記載の方法。

【請求項 11】

ネットワーク(P2P_1, P2P_2)のノードであるテクニカルデバイス間で通信するための装置であって、前記ノードはネットワークの他のノードにサービス又はリソースを提供し、ネットワークの他のノードによって提供されるサービス又はリソースを使用することが可能であり、ユニークグループラベル(Z_ID)がノードのグループを識別するために使用され、さらにユニークラベル(N_ID1, ..., N_ID7)が各々個々のノード(N1, ..., N7)を識別するために使用される、ネットワーク(P2P_1, P2P_2)のノードであるテクニカルデバイス間で通信するための装置において

て、

該装置は、

同一のユーザの制御下にある2つのノードが接続され、該2つのノードのいずれも既にノードのグループのメンバーとしてラベリングされていない場合に、前記グループラベル(Z_ID)を自動的に生成するための手段を含み、

前記グループラベル(Z_ID)を前記2つのノードに自動的に割り当てるための手段を含み、ノードには1つより多くのグループラベル(Z_ID)が割り当てられず、

ノードの前記生成されたグループに接続される場合に前記グループラベル(Z_ID)を他のノードに自動的に割り当てるための手段を含むことを特徴とする、ネットワーク(P2P_1, P2P_2)のノードであるテクニカルデバイス間で通信するための装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ネットワークのノードであるテクニカルデバイスをグループ化するための方法及びネットワークのノードであるテクニカルデバイス間で通信するための装置

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、ネットワークのノードであるテクニカルデバイスをグループ化するための方法であって、ノードはネットワークの他のノードにサービス又はリソースを提供し、ネットワークの他のノードによって提供されるサービス又はリソースを使用することが可能であり、ユニークグループラベルがノードのグループを識別するために使用され、ユニークラベルが各々個々のノードを識別するために使用される、ネットワークのノードであるテクニカルデバイスをグループ化するための方法、及び、ネットワークのノードであるテクニカルデバイス間で通信するための装置であって、ノードはネットワークの他のノードにサービス又はリソースを提供し、ネットワークの他のノードによって提供されるサービス又はリソースを使用することが可能であり、ユニークグループラベルがノードのグループを識別するために使用され、ユニークラベルが各々個々のノードを識別するために使用される、ネットワークのノードであるテクニカルデバイス間で通信するための装置に関する。本発明は、テクニカルデバイス、例えばデジタル電子コンシューマデバイス及びコンピュータからネットワークをつくるための方法に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題は、方法においては、同一のユーザの制御下にある2つのノードが接続され、これら2つのノードのいずれも既にノードのグループのメンバーとしてラベリングされていない場合に、グループラベルを自動的に生成し、

グループラベルを2つのノードに自動的に割り当て、ノードには1つより多くのグループラベルが割り当てられず、

ノードの生成されたグループに接続される場合にグループラベルを他のノードに自動的に割り当てるこによって解決され、

上記課題は、装置においては、この装置は、

同一のユーザの制御下にある 2 つのノードが接続され、これらの 2 つのノードのいずれも既にノードのグループのメンバーとしてラベリングされていない場合に、グループラベルを自動的に生成するための手段を含み、

グループラベルを 2 つのノードに自動的に割り当てるための手段を含み、ノードには 1 つより多くのグループラベルが割り当てられず、

ノードの生成されたグループに接続される場合にグループラベルを他のノードに自動的に割り当てるための手段を含むことによって解決される。